

学校及び寮でのルール(日本語版)

以下の規則は必ず守ってください。学校・寮の秩序だけではなく、生徒自身を守る為でもあります:

1. 部屋を出るときは必ず鍵をかけてください(入り口・バルコニー)。特に就寝前も忘れないように。多人数部屋の時は各人がしっかり責任を持って施錠してください。
2. すべての部屋にセイフティボックスが備え付けられています。貴重品等の保管は必ずそこでしてください。セイフティボックスを使用していない場合に生じた紛失等の責任は学校では負いかねます。お部屋にセイフティボックスが無い場合は速やかに報告して下さい。
3. 弊社生徒以外の寮内への許可のない立ち入り、滞在は厳禁です。来客や友人も立ち入りはできません。セキュリティに対し重大な脅威を与えるもので、発覚した場合は厳正に対処し、またそれに起因する全ての問題に関し一切の責任を負いません。
4. 異性の部屋への立ち入りはいかなる理由があっても禁止されています。1 回目は警告及び 2000 ペソの罰金、2 回目は一切の返金等無く退学処分とします。処罰の対象者は、訪問した異性とその場にいたその部屋の住人全員となります。ルームメイトが異性の生徒を呼んだ場合、直ちに止めさせ異性の生徒を退出させるか、学校スタッフ・警備員に連絡して下さい。それ以外の場合は処罰の対象者となります。
同性の生徒の部屋への立ち入りは、騒音を出さないことを条件に平日は 22 時まで、休日は 23 時まで可能です。
5. スタッフは規則違反または疑わしい場合など、部屋の住人の立会のもと部屋に立ち入って確認することがあります。
6. 午後 10 時～午前 6 時までは静かにして下さい。特にバルコニー、窓・ドアを開けたままの会話・音楽などは思いがけず迷惑をかける可能性があります。
7. 学校や宿泊施設の設備を許可無く動かしたり、交換したりしないで下さい。また設備や備品等は壊さないように大切に使用して下さい。チェックイン時に異常が無かったものは、原則として生徒の責任となります。
8. シャワーや蛇口は必ず使用後に閉じるようにして下さい。守られない場合は 1000 ペソ、もしくは損害が発生した場合はその費用も負担していただきます。
9. 備品や設備の紛失・破損等が発生した場合は速やかに報告して下さい。お預かりしているデポジットから費用を差し引かせて頂きます。部屋の鍵を紛失した場合は 500 ペソの費用となります。
10. 部屋の交換・変更は原則としてありません。また生徒同士での部屋の交換も認めていません。設備の修理等、相当な理由がある場合にのみ限られます。
11. 鍵は返却ポストに忘れずに返却して下さい。忘れた場合は日本から郵送で返却していただきます。
12. 門限

日曜日から木曜日 : 11:00 PM

金曜日及び土曜日、休日の前日 : 4:00 AM

*旅行等で外泊の際は必ず学校に事前に届け出て下さい。門限を超えて出歩くことも可能ですが、部屋の出入りの際等でルームメイトに迷惑を掛けないようにすること。また次の日の授業に影響が無いようにすること。正当な理由がなく欠席が続いたり、ルームメイト・学校に悪影響を与えると判断される場合は払い戻し無しの退学もあり得ます。

13. アルコール飲料

アルコール飲料は施設内では原則禁止ですが、自室で1人もしくはルームメイトのみと静かに飲んでいる限りは黙認しています。それ以外の状況で発見した場合は、警告及び罰金、もしくは返金無しの退学とさせていただきます。特に酔った状態で騒いだり、喧嘩などのトラブルを起こした場合は即、返金無しの退学もあり得ます。

14. 施設内での賭け事は禁止です。

15. 施設内での喫煙は禁止です。決められた喫煙スペース、もしくはお部屋のバルコニーで吸って下さい。吸い殻や灰に気をつけ、綺麗にするようにして下さい。室内での喫煙した場合、かかる清掃費用を全額負担していただきます。

16. 自習室

- ・自習室は **Genius English** の生徒様のみ使用が可能です。部外者の立入りは認められていません。
- ・上記を判別するため、自習室を利用する人は必ず学校 ID を身につけて下さい。
- ・自習室に備え付けのパソコンは生徒様もご利用いただけます。
- ・自習室は自習をするための場所です。それ以外の行為は禁止です。また他の生徒に迷惑にならないよう静粛に。
- ・食事やアルコール飲料の持ち込み、喫煙は厳禁です。キャップの付いた容器に入った飲み物のみ、持ち込みが許可されます。
- ・備品は大切に扱って下さい。落書き等もやめて下さい。
- ・私物は放置せず、注意し管理して下さい。紛失等の責任は学校では負いかねます。場所取り等も禁止です。学校側で放置されている物を発見した場合、事前通告なく回収します。
- ・所定の場所以外の、学校教室などの無断使用が発覚した場合、2000ペソの罰金となります。

17. 学校のキッチンの生徒の立ち入りは厳禁です。**食器や調理器具の貸出、キッチンの使用も許可しておりません。**調理が必要な場合は器具等すべてご自分でご用意下さい。

18. 学校で提供される食事、及び食器等の食堂外への持ち出しは厳禁です。

19. 8階は他人の所有するエリアになります。エレベーターでも通じていないエリアとなりますので立ち入らないようにして下さい。立ち入りに際し発生したトラブル等に関して学校は一切無関係となります。

20. 食事はおかずが一定量で決められており、追加やおかわりはありません。ご飯のみ好きな量食べられます。

21. イスラム教の生徒は豚が食べられませんので、豚が提供される日はイスラム教の生徒用に代わりのものもありますが、そちらは選べません。また金曜日はイスラム教の生徒のみ礼拝のために短時間昼食の時間をオーバーしますが、みなさんは通常通り 13 時までには食べて下さい。

ペナルティー

1. 警告処分

いずれかの規則に違反した場合、1 回目の場合は警告処分と罰金の 2000 ペソを頂きます。2 回目の違反が発覚した場合は、一切の払い戻しなく退学処分となります。

2. 除名処分

盗みや暴行などの犯罪行為、**異性の部屋への立ち入りの 2 回目の発覚の場合**は払い戻しなしの退学処分となります。警告処分が 2 回目となった場合も同様です。退学の際は一切の返金はありません。

ハウスキーピングサービス

部屋の掃除:

1. 週 2 回お部屋の掃除が行われます。清掃中にお部屋にいる必要はありません。貴重品等は常にセイフティボックスやスーツケースに施錠し管理するようにしましょう。
2. シーツ等リネンの交換は週 1 回行われます。(ベッドカバーは月 1 です。寝具ではありませんので、掛け布団のように使わないで下さい。臭くなります。)

お洗濯:

1. お部屋には人数分の洗濯カゴが用意されており、週 2 回回収されます。
2. 洗濯の質は日本と比べると悪いです。万が一、傷んだり無くなったりしたら困る衣類や高価な衣類は出さないようにお願いします。学校側での重過失がない限りは補償されません。
3. 洗濯用ネットはご利用いただけません。衣類が傷んでしまうのが心配な場合は、ご自身で洗濯していただくようにお願いします。
4. 女性下着・女性水着に関しては受け付けておりませんので、各自でお洗濯をお願い致します。
5. 回収のスケジュールは決まっていますが、天候等の影響でスケジュールは予告なく変更されます。最低でも 1 週間分の衣類等をご用意下さい。

1) 出席/補講について

15 分以上の遅刻の場合、欠席と扱われます。その場合、講師はその授業を拒否することが出来ます。欠席率が 20% を超えた場合、修了証は発行されない場合があります。
生徒の都合での欠席やビザの更新などに起因する欠席には、補講等の措置はありません。
講師の欠席などの場合のみ、代替講師・補講などの措置が取られます。

2) ID カードについて

学校内に居る場合は必ず ID カードを身に付けて下さい。
ID カードを身に付けていない場合は、先生が拒否することができ、授業が受けられません。

3) 授業についてのルール

授業についてご要望がある際は日本人スタッフに相談して下さい。
授業変更の受付は原則として金曜日の 17 時までとなります。それを過ぎた場合は、さらに翌週での変更となりますので厳守してください。変更依頼のキャンセルも同様です。
教室への飲食物の持ち込みは禁止です。それに起因する汚損・破損は生徒の責任となります。
英語以外の言語の使用、大声で笑ったり、不必要な会話はしないで下さい。
講師ごとに授業のルールがありますので従って下さい。
講師に対する侮辱、ハラスメント行為などは警告/罰金/退学の措置が取られます。
登録されていない友人と授業を受ける等、その授業に登録されていない生徒は出席できません。警告/罰金/退学の措置が取られます。
生徒もしくは講師の授業中の様子を観察する必要があると学校で判断した場合は、学校のスタッフは事前通告なく授業に参観することがあります。

4) 休日について

土日及びフィリピンの祝日を元に学校で定められたお休みの日には授業はありません。
休日かどうかに関わらず教室などの施設は使用できません。無断使用の場合警告/罰金/退学の措置が取られます。

5) 外食について

講師を外食に誘う際は、必ず全額生徒が負担して下さい。収入が異なりますので、外食の費用も日本人とフィリピン人ではその感覚に違いがあります。但し、講師の方から誘う場合はこの限りではありません。

6) ジムについて

- ・入室の際に ID カードを提示すること。
- ・必ず靴を履くこと。ランニングマシーンはスポーツ用の靴を履くこと。靴を履いていない場合は 500 ペソの罰金となります。

FOR STRICT COMPLIANCE.

NOTE: All decisions made by GENIUS ENGLISH PROFICIENCY ACADEMY are final.

付録

- イ) 「ここは日本ではない」という意識では不十分です。「私は誰に強制されたのでもない、フィリピンを自ら選んで来たんだ」という意識を持ちましょう。
- ロ) 何か授業や施設などでトラブルや故障等があったらすぐにスタッフに相談しましょう。学校側で把握できていなければ、抱え込んだり愚痴を言っても一向に解決されません。
- ハ) 虫は出ます。絶対に出ます。フィリピンは年中夏の国なので彼らが死に絶えることはありません。フィリピンに来た時点で諦めるべき問題のひとつといえます。いつやっ来て来られても良いように殺虫剤の購入や覚悟を決めておきましょう。(主にゴキブリ・蚊・アリ)。学校からは殺虫剤の貸出などはありませんので必ず自分で用意して下さい。
- ニ) メンテナンスの職員は 17 時で帰ります。故障やトラブルを素早く解決するには、速やかな相談が不可欠です。放課後でいいやと後回しにせず、10 分休憩の時にでも相談しましょう。
- ホ) フィリピンではシャワーの水圧が大変弱いです。日本とは比較にもなりません。比較しないほうが精神的に良いくらいです。明らかに異常だと思える場合はお教え下さい。ただお湯はどの部屋も必ず出ますので、お湯が出ない場合は報告して下さい。いくらフィリピンでも水シャワーは風邪をひきます。
- ヘ) トイレのレバーは大変敏感です。乱暴に扱おうとすぐチェーンが切れたりするので優しくしてあげてください。常に水が流れている場合はタンクに水が溜まっておらず流せません。再度レバーを押して水が止まるようにしましょう。直らない場合はスタッフまで。
- ト) 学校からは生徒には移動の際はタクシーのみ利用するようにお願いしております。特にジブニーで犯罪に巻き込まれても警察はポリスレポートを作成してくれないことが大半で、保険が適用できません。学校の指示に従わずにジブニー等を利用するのは自由ですが、事故や事件に巻き込まれても自分で何とかして下さい。絶対に病院対応、警察署対応等の支援は行いません。
- チ) 学校内でも、貴重品の管理厳重に。共有エリアに私物を放置するのはやめましょう。

- リ) 外出の際に持っていく物全ては、最悪紛失したり盗まれる、くらいの気持ちでいきましょう。裏を返せば不要・余分な金品は置いていくのがベストです。
- ヌ) 「多国籍＝日本人比率が低い」ではありません。時期によって生徒の国籍状況のバランスは変動します。例えば日本人のハイシーズンに留学すれば、当然たくさん日本人の生徒がいらっしゃいます。そんな中でも他の国籍の生徒さんは一定数います。受け身にならず環境を少しでも利用して下さい。学校で日本語を使うのも、日本人のみと会話しているのも全ては自分の選択です。
- ル) 自主参加型 English Only Policy(英語だけしかしゃべらない)制度があります。希望者にはオレンジのネックストラップを配布しています。
- ヲ) フィリピンは日本の 100v に比べ 220v と電圧が高いです。大抵のパソコンや携帯の充電器は対応していることが多いですが、例えば延長ケーブルなどアダプターのついていないものをコンセントに挿すと、発煙・発火、当然機器は使えなくなります。日本から持ってきた機器は必ず対応しているか確認して下さい。
- ワ) アメニティやトイレットペーパーの提供などはありません。使用するものは全てご自分でご用意していただくようお願い致します。(有料貸出のものはありません)
- カ) 良く流れる噂ですが、代理店の違いや国籍の違いによるお部屋の優劣等はありません。優劣も何も業務上はレビューか否かしか値段設定も違いはありません。部屋割りは基本的に最も効率的にお部屋が埋まるように配置しているだけなので、全ては運とタイミングです。
- ヨ) トイレは日本よりも吸い込みは圧倒的に悪いです。油断して紙を流しすぎるとすぐに紙詰まりします。特に女の子は多くの紙を一度に使いますので詰まらせる傾向にあります。詰まらせてしまう場合は、紙を使いすぎる傾向にあるのだと思います。諦めて紙は流さず、備え付けのゴミ箱に捨てて下さい。自分の排泄物が他人の目に晒されるだけでなく、ルームメイトにも迷惑をかけることとなります。注意して下さい。
- タ) 4 週間ごとの木曜日にレベルチェックテストがあります。参加の可否は自由ですが、自分がどれくらい英語が伸びたのか気になる人は是非受けて下さい。
- レ) Globe の SIM カードを無料で配布しています。必要な方は申し出て下さい。またロビーにて Globe のプリペイドカードも購入可能です。
- ソ) 施設の利用時間は、ロビー 午前 6 時～午後 10 時、自習室 午前 8 時～午後 11 時、ジム 夕方 5 時～午後 10 時 15 分、EGI ホテルのプール 午前 8 時～午後 8 時です。プールチケットは土曜日 1 枚、日曜日 1 枚無料で配布しています。
- ツ) 不快に感じる人もいますので、学校では手を繋いだり抱き合ったりなどの異性間での身体的接触を行わないで下さい。過度に肌を露出する服装も同様です。

私は上記をすべて読んだ上で理解し、全てのルールを尊重し、遵守します。

I have read and understood all rules and would obey and respect all these...

Student's Name and Signature

Date:

Genius English キャンセルポリシーと同意書

生徒は以下の事項に同意した

1. 留学中は学校の規則・スタッフの指示に従う事とする。これに違反した場合に発生した事柄全てについて Genius English は責任を負わないものとする。
2. 学校の建物外で発生した、全ての事柄(事件/事故/喧嘩/怪我・死亡)など、その他予測不可能な事柄を含めて Genius English は一切の責任を負わないこととする。

3. キャンセルについて

お金の返還の際、送金費用は生徒様負担となります。

具体的には、返還額より手数料分を差し引いた額を送金いたします。

※「キャンセル」とは「お申込み頂いた内容にて留学をされない」ということを意味しますので、お申込後の期間の変更などもキャンセルとして扱われます。

・入学金について

1: 入学前/到着前

到着日の 3 週間前までのキャンセル(営業日でのみ受付)

100%の入学金が返還されます。

2: 入学後/到着後

入学金、SSP 費用、外国人登録証費用、VISA 費用、管理費、教科書代は返還されません。

セキュリティーデポジットは備品等の損害の補償、電気代の差し引き後、残額が返還されます。

・授業料/宿泊費について

0: 到着前営業日の 21 日前以上のキャンセルは、その全額が返還されます。

1: 到着前営業日の 8 日前以上前のキャンセルは、その 50%が返還されます。

2: 到着前営業日の 7 日前から 1 日前のキャンセルは、その 30%が返還されます。

3: 開始日以降の場合で、申し込みされた週数の 50%を消費していない場合、手付かすの週数の 30%が返還されます。

4: 開始日以降の場合で、申し込みされた週数の 50%を消費している場合、返還はありません。

5: やむを得ない事由がある場合、例えば病気や親族の重篤・不幸などでキャンセルされる場合、手付かすの週数の 50%が返還されます。ただし、事由を証明する書類等が提出されない場合、通常通りのキャンセル扱いで対応いたします。

6: 犯罪行為や校則違反等での退学処分では返還されません。

Name

Signature

Student's Name and Signature

Date: